



旅立ち 熊本市立富合中学校卒業式

富合中学校の卒業証書授与式が3月12日行われ、64名の卒業生が巣立ちました。西山校長は「人として生まれたことを感謝し、志に向かって力強く生き抜いてほしい。今まで学んだ基礎力を活かしてほしい。古きを温め新しきを知ることが大切」と式辞。村崎区長は「志を高く持ち、力強く生きてほしい。努力することが大切である。オリンピック選手は‘力’の限界に向かって努力し成果を出している」と祝辞。卒業生を代表して木村君は「期待と不安で入学し、特に部活動ではきつく、つらいことも仲間がいたから耐えられた。どこにいても忘れない」と、共に卒業する仲間にも感謝の言葉がありました。厳粛で和やかな式の最後は卒業生から先生方に花束が贈呈されました。



一人ひとりに「卒業おめでとう」



「ご指導ありがとうございました」



「思い出」をたくさんありがとう

小学校にお別れ 熊本市立富合小学校卒業式

富合小学校卒業証書授与式が3月24日(水)に行われました。在校生、先生方、保護者、村崎区長を始め多くの地域の方々が見守る中、一人ひとりに卒業証書が手渡されました。

三角校長は「感謝の心を育て続けてほしい。自信と誇りを持って何事にも挑戦を。初心を大切に、夢と希望を持って可能性に向かって。伸びゆく若竹はビクともしません」と79人の卒業生にはなむけの言葉を贈りました。



4月中学生になります。



「卒業おめでとう」



みんなに「ありがとう」

富合の春



莎崎区の桜並木…桜のトンネルです。

3月26日撮影



花の向こうは青空